

DMXコントローラーで照明を操作する

2017年8月25日

デジタル照明の操作方法

- ① まずDMXコントローラー(SCENE SETTER)、デジタル照明(写真は2基)に電源を入れます。
- ② 次にDMXケーブルを「コントローラー」→「照明1」→「照明2」の順に直列でつなぎます。
- ③ DMXコントローラーのMASTERフェーダーAを10に、FADEをINSTANT(すぐ)にしておきます。(下写真)



- ④ 照明1を後ろのデジタル表示を「D001」「D013」に調節します。(下写真)



照明1はDMXコントローラーの1～7のフェーダーで、照明2はDMXコントローラーの13～19のフェーダーでコントロールします。

照明機器によって、制御に必要なチャンネル数が違います。本校にあるデジタル照明は7chですので、14ch必要ということになります。

- ⑤ 学校にあるデジタル照明の場合、フェーダー1が全体の明るさ、2が赤、3が緑、4が青、5がストロボ、6と7はよくわからないチャンネルです。(触らない方がよい)
好きな色に2・3・4を決めた後、1を動かせば、明かりをフェードイン、フェードアウトすることができます。



1～4を上げると赤+緑+青=白



1、3、4を上げると緑+青=青緑



1、2、3を上げると赤+青=紫



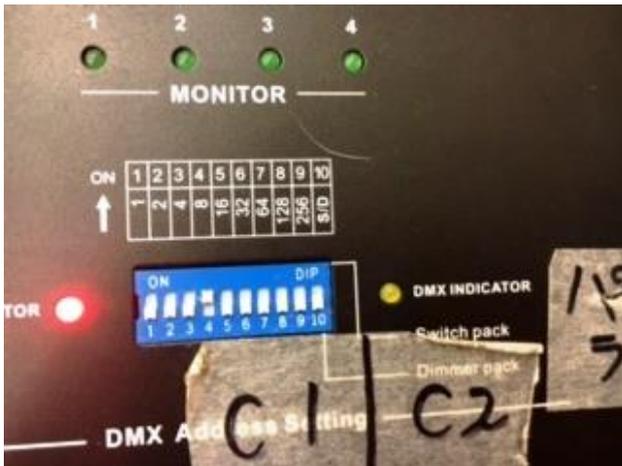
1、2、3を上げると赤+緑=黄

⑥ 次に「デジタルでない照明」の場合です。デジタルでない照明はDMXディマーパック(DP 4 1 5)を使います。これに電源を入れ、DMXケーブルを直列につなぎます。



そのあと、「デジタルでない照明」のコンセントをディマーパック1に差し込みます。

- ⑦ ディマーパックのディップスイッチを8にします。ディップスイッチは2進法で数字を表すものです。



ディマーパックのスイッチを8にした様子

- ⑧ フェーダー8を動かすと、「デジタルでない照明」をつけることができます。



8を上げて「デジタルでない照明」をつけた様子

ディマーパック2にコンセントを差し込むと、フェーダー9で、ディマーパック3ならフェーダー10…となります。

ただしこの照明には電力の限界があります。各チャンネル（1、2、3、4）の限界最大出力は5 A、合計15 Aです。つまり500Wのパーライト(電球の照明)は使うことができます（5 Aしか電流が流れませんが、750Wのパーライトを使用すると（7.5 Aの電流が流れるので）ヒューズが飛びます。

以上のことを行くと、たくさんの照明を一人の人間が操作できます。

それ以上の詳しい操作をしようと思ったら、各機器のマニュアルを読んでくださいね。